

原始・古代～現代にかけての、
広島県域の多様な特徴を知る!

日本史のなかの 広島県

白井比佐雄 編

2025年4月下旬刊行予定

- 定価：1,980円 (本体1,800円+税10%)
- B6変型判 ● ISBN:978-4-634-24907-3
- オールカラー



尾道の市街地 (尾道観光協会)



原爆ドームと平和記念公園 (広島県観光連盟)



壬生の花田植 (北広島町観光協会)

身近な史跡・文化財を通して、
地域の歴史と文化を読み直す
県別シリーズ最新刊!!

本書の売り

- 執筆者は、広島県内の博物館や大学、自治体で地域史に携わった経験のある専門家。
- 「地域史から日本史へ」という本シリーズのテーマ設定から、「広島県と中央(都・首都)・世界とのつながり(交流)」がわかるように意識。
例：三次盆地の古墳群、厳島神社、元就と戦国時代、軍都から国際平和都市へ、壬生の花田植など
- 国指定文化財だけでなく、町指定・市指定・県指定文化財も多く取り上げ、アイコンで表示。身近な史跡の意外な歴史を感じられる。

◀ 鞆の浦の常夜灯

申込書

日本史のなかの広島県

ご注文冊数 冊

拡材 POP 希望 A4パネル 希望

※新刊受注締切: 3/6(木)

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。

書店名 (番線)

(担当様名:)

